

いわて銀河プラザ応援女子会

# aneco.通信

[ アネッコつうしん ]

**2日間限定**

店内「涼み処」  
aneco.カフェ  
オープン!!

陸前高田市・  
八木澤商店の人気商品

**「みそパンデロウ」**

Vol.18

みそパンデロウ号

2019



いわて銀河プラザにて  
8/17(土)&18(日) **限定販売!**

# 今夏、注目!の MADE IN IWATE

## #1

### 八木澤商店の大人気商品

# 「みそパンデロウ」

## 2019年 8/17(土)&18(日) 東京初の限定販売!

甘さ控えめの  
半熟カステラ♡

おみその香りと  
ほのかな塩気が  
隠し味

一切れ食べても、  
すぐもう一切れ  
食べたくなっちゃう!

「トロッ&まったり」が  
たまらない♪



陸 前高田市にある「奇跡の醬」<sup>ひしお</sup>で有名な八木澤商店の大人気商品「みそパンデロウ」をご存じですか? 「パン・デ・ロー」とはポルトガル発祥のお菓子で、一関市の館ヶ森アーケ牧場で以前から販売され、愛されていた商品。八木澤商店社長の河野通洋さんは、もともとこの商品が大好きで、「うちの生味噌を使ったら、また美味しいお菓子ができ

るはずだ」と発案。館ヶ森アーケ牧場で採れる卵と無農薬小麦、そして八木澤商店の生味噌を使ったシンプルなレシピから「コクのある新しい美味しさ」(河野さん)が生まれました。「フィギュアスケーターの浅田真央さんにもお召し上がりいただきご満足いただけました!」今回東京で初めて2日間限定でいわて銀河プラザにて販売します。ぜひこの機会にご賞味ください!!

まろやかな舌触りのチーズに、みそのかすかな塩気がアクセントになっている。クッキー生地にもうま味が染みて、しっとり美味♡



八木澤商店社長の河野通洋さん



## #2

# 震災後に誕生した看板商品 木村屋「夢の樹バウム」は こうして生まれた

東 日本大震災が起きた時、陸前高田市のおかし工房・木村屋の長男・木村洋平さん(当時25歳)は、東京都の目黒駅近くの勤務先にいました。「こんなに揺れが大きいので、震源地は関東だろう」と思ったそうです。しかし、社内のテレビをつけると震源地は三陸沖。陸前高田市も大きく揺れたことを知りました。慌ててお母さんにメールを送ったところ、返信は「やばい」という三文字。次にテレビに写ったのは津波で流される陸前高田市の家々。「その中に実家の屋根も見えました」。家族と音信不通になった数日後、自衛隊が避難所に設置した衛星電話で叔父さんから、家族の無事を聞かされました。それまで実家を継ぐと考えたことはなく、音楽業界にどっぷり浸かって働いていた洋平さんは、すべてが流され会社の再建どころか、以前の生活レベルに戻すことすら難しそうな実家の被災状況を目の当たりにし、地元に戻ることを決意。仮店舗

で営業を再開させた3カ月後の2012年9月に帰郷。2015年3月には本店舗がオープン。仮店舗始動の時に生まれたのが「夢の樹バウム」。7万本もの松林が流された高田松原で唯一残った「奇跡の一本松」をイメージしたバウムクーヘン。「いまやうちの看板商品です」と洋平さんは語ります。ちなみに、洋平さんは中学校から始めたエレキギターで本格的に演奏し、作曲などの音楽活動を継続しています。「Yohei Kimura」で検索してみてください!



しっとり柔らかな「夢の樹バウム」。甘さもほどよい

## 陸前高田市って?

正式な読み方は「りくぜんたかた」。岩手県南東部にある、太平洋に面した市。三陸海岸のうち、陸前海岸北部の中核を成す。北は大船渡市、西は一関市、南は宮城県の気仙沼市に隣接している。2011年の東日本大震災の地震は、震度6弱とされている。高田松原にあった松の高木が津波に耐えて残り、「奇跡の一本松」として注目された。2019年9月22日(日)、市内に東日本大震災津波伝承館がオープンする予定。



# #3

## 震災後の挑戦 三陸のワインを広めたい

明治38年創業の神田葡萄園代表・熊谷晃弘さん（当時27歳）は地震の際、陸前高田市内で商品を配達していました。尋常ではない揺れに驚き会社に戻ると、ジュース加工のために仕入れていたリンゴが床一面に散らばっていたそうです。「すぐ逃げるべきだったのでしょうが、あそこまで大きな津波が来るとは思わず、片づけに着手しました」。しかし、間もなく町内放送で「津波注意報」が流れ、それが「津波警報」「大津波警報」に変わっていく中、高台に避難。「大きな黒い波が自分たちのほうに向かってくるのが見えました」。車でさらに高いところまで移動し、無事逃げ切ったそうです。約1時間後、自宅に戻ると床上浸水。会社には瓦礫などが散乱した状態でした。その後、片付けや工場にあった機械の修理や買い替えを行い、やっと商品出荷に漕ぎ着けたのが2011年7月。2015年にはワイン醸造免許を取得し、翌年からワインも出荷。「広田湾で採れる牡蠣や帆立などの海の恵みとともに楽しんでほしい」と特に白ワインに力を入れているそう。三陸のワインをぜひお試しあれ。



左／甘くフルーティーな香りが印象的な辛口の白ワイン「ナイアガラ2018」 右／キャンベルアーリーロゼドライ2018は岩手県産キャンベルアーリーを100%使用。チャミングかつ華やかな香りと爽やかな果実味が広がる辛口タイプ



左／昭和45年の製造開始から変わらぬ味の「マスカットサイダー」 中／創業当初から愛される「ぶどう液」。果汁20%でさっぱりとした飲み口 右／「リアスグレープ100%」は自園産キャンベルを主体とした100%ストレート果汁。甘さだけではなく酸味も残ったフレッシュな味わい



神田葡萄園代表の熊谷晃弘さん

aneco.デー来場者に聞きました！

### Youは何しに銀プラへ？



3月2日（土）～3日（日）に開催した第14回aneco.デーのテーマは「釜石」。甲子柿（かつしがき）をはじめ、海産物やラグビーだけじゃない釜石の魅力がいっぱい！57名に回答いただいたアンケート結果からお客様の釜石・岩手への想いが伝わってきます。いわて銀河プラザでは毎日のように岩手を感じられるイベントを開催。近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください！

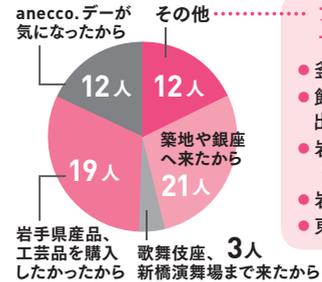
aneco.デーって？

東銀座のいわて銀河プラザにて、様々な特産品や限定グッズが並び「見て、触って、食べて」楽しめる岩手の魅力発信イベントです。

当日遊びに来てくれたなかびーとそばっち



Q. 今回のご来店の目的は？



フリーコメントの一部をご紹介します！

- 釜石フェアだから
- 餅屋くどうさんが出店すると聞いて
- 岩手へ行く前の情報収集
- 岩手が好きだから
- 東北応援

### aneco.メンバー「たくっち」の「松原再生への道」～陸前高田の巻～



# 「My いわてホーム in 東京」ルポ

## 「盛岡のお酒を学ぶ会」第2・3弾開催 【五枚橋ワイン・赤武酒造】

2月16日(土)、「格之進ヌッフ」(六本木)にて、盛岡のワイナリー「五枚橋ワイン」社長・五枚橋裕さんをお招きし、五枚橋ワインの魅力をたっぷりお話いただきました。23日は「あぶり処 武蔵」(吉祥寺)にて、盛岡の蔵元「赤武酒造」社長・古館秀峰さんにおいでいただき、熱い思いを語っていただきました。盛岡市の「平成30年度東京・盛岡コミュニティ活動支援事業補助金」を活用した「盛岡のお酒を学ぶ会」3回シリーズは、これで無事終了!



▲五枚橋ワイン社長の五枚橋裕さん



六本木・格之進ヌッフのお料理がワインをひきたてる

盛岡のお酒とお料理のマリアージュをご体験くださった皆様、いかがでしたでしょうか? anecco.は、今後も身近に岩手の魅力を感じていただくイベントを実施していきます。ご注目ください。



◀左端が赤武酒造社長の古館秀峰さん

anecco. in いわて 銀河プラザ

## 3月2~3日、第13回anecco.デー開催! “釜石旋風”が銀座に吹き荒れました♪

anecco.メンバー&サポーターが、3月と8月に銀プラのイベントスペースで毎年実施する「anecco.デー」。2019年3月は「釜石市」特集。今年9月に始まるラグビーワールドカップ2019™でも盛り上がること間違いなしの釜石。釜石からパソナ東北創生社長・戸塚絵梨子さん、甲子柿プロジェクトの松浦朋子さんが東銀座まで足を運び、銀プラ店頭に立ってくれました。これからも、anecco.独自の視点で、様々なエリアの岩手県産商品を紹介していきます。ぜひお楽しみに♪



▲写真は甲子柿プロジェクトの松浦朋子さん。甲子柿はvol.17で詳しく紹介しています



anecco. ゆたっち的 /

# ラグビーワールドカップ2019™ 日本大会の楽しみ方

2019年9月20日から始まるラグビーワールドカップ2019™!  
anecco.サポーターのゆたっちは、釜石シーウェイブス(KSW)のラグビーを見るために  
ほぼ毎月釜石に通うほどのラグビーファン。  
そんなゆたっちのワールドカップの楽しみ方を詳しくご紹介します!

**釜**石出身のゆたっちはお父さんの転勤で東京に移住後も、都内で行われる新日鉄釜石ラグビー部(現KSW)の試合は見に行っていました。釜石の祖父母宅に帰省した時も試合があればスタジアムへ。中1の冬には日本選手権7連覇の瞬間を見届け、『あの(ユニフォームが)赤い人たちは負けられないんだ』というのを刷り込まれて育ちました(笑)。V7時代を知っている世代にとっては釜石(KSW)の試合は特別だと思うんです。その後は学校が忙しくなってスタジアムから足が遠のきました。2003年秋に東京・青山の秩父宮ラグビー場に久々に観戦したところ、1点差のギリギリで勝利。「これで見事にハマリ、ラグビー観戦生活を再開! この年は制度改正もあって、19年ぶりに釜石が日本選手権に出場した年。私も19年ぶりでした(笑)」



Illustration: たくっち

### Q.一番好きな選手は?

V7当時だったら、松尾雄治さん。今のKSWであれば、やっぱり司令塔。ポジションで言うと9番、10番。

### Q.ラグビーの魅力を一言で言うと?

体が大きい人も小さい人も、足が速い人もあんまり速くない人も、みんなそれぞれいろんな役割を果たしている。

### Q.釜石にワールドカップが来るというのは?

最初は「(釜石に)来ればいいね」と言っていたのが、本当に来てもらえることになって嬉しい。震災の時に全世界にご支援いただいたので、まだ完全ではないけれどおかげさまでここまで復興しましたという姿をお見せして、お返しできる機会になればいいなと思っています。

### Q.ワールドカップでの観戦スケジュールは?

9月21日札幌でのオーストラリア対フィジー。25日釜石でのフィジー対ウルグアイ。28日静岡での日本対アイルランド。29日東京でのオーストラリア対ウェールズ。10月6日東京でのニュージーランド対ナミビア。13日釜石でのナミビア対カナダ。合計6試合。チケット代は合計15万円ぐらいかな。ニュージーランドのハカも楽しみ。オーストラリアも強豪だし、日本戦も楽しみだしって、全試合、本当に楽しみです!!!

### Q.忘れられない試合は?

先述の秩父宮での三菱重工相模原戦。終了間際に相手のキックが入ってれば逆転負けだった。同じ年には、福岡でコカ・コーラとも対戦。20点差で負けていたのを21点入れてひっくり返した試合。私にとって、初めての福岡初遠征でしたが、スタンドの屋根で声が響く響く。サッカーW杯仕様のスタジアム初体験でした。2012年度最終戦vs東京ガスも。試合終了間際、突き放されるところを阻止してラストプレーで逆転!

aneco. オススメ

岩手のお店

14

浅草茶寮

あさくさりょうくわさる

Kuwasaru

〔浅草〕そば懐石

いわて銀河プラザで岩手の魅力に触れたあなたと分かち合いたい、ステキなお店情報をお届けします。

店名は岩手の方で「おいしさのあまりついつい箸が進む様子」を指します。「当店にお越しいただいたお客様にもこのように感じていただきたい」というのは店主の大杉竜馬さん。岩手県山田町の三陸味処「三五十」社長の三男。震災の復興支援で、実家の商品（あかもく佃煮など）をはじめとする被災事業者の商品販売をする中、「自分の料理を通して岩手を支援したい」という思いが募り、2014年10月にお店をオープン。

赤坂にあるそば懐石料理店に勤めた8年間で身に付けたのは、珍しい食材から新メニューを紡ぎ出す技術と心意気。夏のオススメは、岩手・蕨川のそば粉を使った手打ちそば。淡路産新玉ねぎのすりおろし、秋田県

産じゅんさい、はもの湯引きが入った昆布ベースの温かいおだしをつけていただく

「はもちり せいろそば」。だしには紀州産の梅干し、そばには徳島県産すだちのすりおろしを添えて。そのほか、三陸産の生ウニをほもに乗せてあぶった「はものウニ焼き」や宮古産の塩ウニを入れた「塩ウニおにぎり」も人気。地サイダーをはじめ、ワインや地酒はすべて岩手県産。夏は岩手の酒蔵の酒粕を使った自家製の酒粕アイスなどが好評です。カウンター6人、テーブル席12人。岩手県産の食材、お酒と県外の食材のマリアージュを楽しめる秀逸なお店です。



店主の大杉さん

DATA

〒111-0032 東京都台東区浅草5-20-3-102  
☎03-6802-4936  
営業時間 平日 15:00~23:00  
土日祝 12:00~23:00  
(とまらストオーダー22:00)  
定休 水曜日

私たちが aneco. です

aneco. (アネッコ)とは、いわて銀河プラザを応援する女子会です。「アネッコ」に込められた意味は①若い女性を意味する岩手の方言「あねっこ」。②岩手の魅力がより多くの人の心に「根づく」ようにという思いの2つ。メンバーは現在、約25人。全員が岩手県出身、東京近郊在住です。様々な長所を持つアネッコが、いわて銀河プラザを盛り上げる企画をボランティアで考案・実施しています!

blog <http://ameblo.jp/iwate-aneco/> twitter @iwate\_aneco  
facebook [www.facebook.com/iwate.aneco](http://www.facebook.com/iwate.aneco)

blog はこちら→



岩手の特産品や観光案内情報が満載!

今号「みそパンデロウ」の意味は?

今回の aneco. デーの目玉商品の一つ、みそパンデロウ。岩手には美味しいものがいっぱいありますが、それに甘んじることなく、新たな味を追求する生産者の方々がたくさんいます。aneco. はこれからもそんな生産者と出会い、魅力あふれる商品を皆さんにご紹介していきます!



〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階  
営業時間 10時30分~19時  
毎月末日の営業は17時まで  
TEL 03 3524 8282  
FAX 03 3524 8286  
[www.iwate-ginpla.net](http://www.iwate-ginpla.net)

編集/aneco. 通信編集部 スタッフ/まいっち (編集長)、でらっち (レポート)、たくっち (マンガ)、みおっち (デザイン)  
協力/いわて銀河プラザ、岩手県東京事務所 aneco. 通信 vol.18 2019 みそパンデロウ号 2019年8月17日発行 無断転載を禁止致します。